

# 海洋汚染に思う

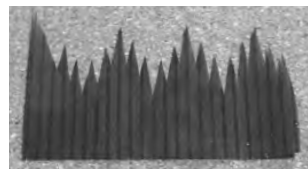
香川県は豊かな海に面しており、山あり海ありでとても風光明媚です。

私はこれまでに、全国転勤の会社の経験があり、あちこちで勤務しましたが、香川県に住んで本当に良かったと思います。

瀬戸内海は世界の宝石箱と言われるくらいに美しい。しかし、海洋汚染が進み、海岸沿いには様々な漂着物が見られます。中でも多いのがプラスチックです。プラスチックは大きなものでは自動車のバンパーに使用されており、自動車の軽量化のために各種部分に使用されています。また、スーパーなどで買い物するとプラスチックの容器に必ず入っており、衛生面では優れているものの、かさばってしまいます。

日本のプラスチック処理は、これまで東南アジア、特に中国を中心に輸出しておりましたが、世界で発生する廃プラの約半分を輸入してきた中国が、リサイクルに際しての廃プラ洗浄による河川の汚染や従事者への健康配慮などから、2017年末より生活系の廃プラの輸入を禁止したことで、国内で処理をしなければならない状況になっています。

スーパーなどのプラスチック容器は、食材などの内容物をよりよく見せるために、プラスチックに印刷をしています。お刺身などは、開けたらすぐに捨ててしまう緑色のプラスチックでできた笹のようなもの(バラン)が入っています。



個人的には、地球環境を守るため、このような見栄えだけの着色やバランは不要ではなからうか思っています。

プラスチックを含めたごみの処理には絶対的な削減(リデュース)を最優先し、次に同じものを繰り返し使用する再利用(リユース)、新たに製

品を作り直す再生利用(リサイクル)、持続可能な素材を自然の再生能力の範囲内で使用した代替品への切り替えがあるようです。これらで対応できない場合に、熱回収(エネルギー回収)、管理された埋め立て、及び、単純焼却の順となるようですが、驚くことに、このように管理された方法で処理されない廃プラが世界全体で約3割あり、自然界に流出しているとのこと。特に海洋に流出したものは微小プラスチックとなり、魚が体内に取り込み、これを大型の海洋生物が食べており、悪い食物連鎖が起きています。人間もこうした魚を食べることで、人体に影響が出ると考えられます。



(出典:公益財団法人日本野鳥の会 第2回日本のリサイクル率と廃プラスチック処理の現状と課題より抜粋)

香川県三豊市には父母ヶ浜という美しい海岸があります。日本のウユニ塩湖と言われて若者たちの人気スポットです。この美しい浜の維持には25年以上に亘る地元の方々の頭の下がるボランティア活動によるごみ拾いがあり、三豊市観光交流局の方々のPR等の協力があります。

私はこの綺麗な海を思い、私のできる範囲でプラスチックのリサイクルを進めていきたいと思っています。



(出典:三豊市観光交流局ホームページ)



梅澤 秀樹  
(中小企業診断士)

Hideki  
Umezawa

中央会だより1

## 中央会助成事業について

### 「事業環境変化対応型支援事業」

本会では、適格請求書等保存方式(以下、インボイス制度)への対応及びインボイス制度対応に必要なデジタル化対応へ向けて、専門家の派遣などを通じて対応する組合に補助を行います。

#### 事業内容

インボイス制度(インボイス制度対応に必要なデジタル化対応を含む)に対応するもの

補助対象経費 専門家謝金・専門家旅費・会場借上料・印刷費

応募締切 令和5年12月28日(木)

お問い合わせ先 香川県中小企業団体中央会 総務企画部

### 「制度改正等の課題解決環境整備事業」

本会では、労働法制、税制度、民法等の制度改正をはじめとした諸制度改正等によって生じる中小企業組合の課題等に対して、研修会の開催などを通じて対策を行う組合に補助を行います。

事業内容 ※以下のいずれかに該当するテーマが対象となります。

- (1) 働き方改革・税制度(インボイス制度は除く)・民法等の制度改正に対応するもの
- (2) 事業再構築支援施策、事業承継、経営資源集約化、事業継続力強化計画、連携事業継続力強化計画策定、生産性向上、デジタル化で、各種制度改正に対応するもの
- (3) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等による売上げ減少等の経営上の課題に対応するもの

補助対象経費 専門家謝金・専門家旅費・会場借上料・印刷費

応募締切 令和5年12月28日(木)

お問い合わせ先 香川県中小企業団体中央会 総務企画部

### 「取引力強化推進事業」

#### 事業内容

中小企業・小規模事業者の連携による取引力強化促進を図るために実施する、共同販売・宣伝、組合員の事業・企業紹介等のための組合が行うホームページやチラシの作成等共同事業の活性化・組合員の受注促進等の取り組みに対して支援します。

- (1) 共同事業活性化

共同購買や共同宣伝の活性化のため、組合事業や組合員の企業・事業紹介等を行う組合がホームページやチラシ等の検討や作成等を行う事業

(2) 受注促進

共同受注促進のため、組合ブランド商品のホームページやチラシ等の検討や作成等を行う事業

(3) ブランド構築

連携によるブランド構築を目指す事業であって、共同宣伝、共同受注の実現に向けたブランドコンセプト、運用基準、ロゴ、統一パッケージ等の検討・作成を行う事業

(4) 取引条件改善

団体協約の締結や取引条件の改善に向けた交渉等、組合員の取引条件の改善、構造改革を促進するために行う事業

(5) 取引力強化

業界の特徴等を踏まえて行う中小企業・小規模事業者の取引力強化を促進するための事業

**補助対象者**

構成員の2分の1以上が小規模事業者（常時使用する従業員の数が20人以下（商業又はサービス業を主たる事業とする事業者については5人以下））である組合

**補助金額** 30万円以内

**補助率** 補助対象経費総額(税抜き)の3分の2以内

**補助対象経費** 謝金、旅費、消耗品費、会議費、印刷費、会場借上料、雑役務費、通信運搬費、委託費

**応募締切** 令和5年7月31日(月)

**お問い合わせ先** 香川県中小企業団体中央会 事業振興部

## 「小企業者組織化特別講習会開催事業」

**事業内容**

小企業者組合の役職員及び小規模事業者を対象に、組織制度、共同事業、経営、経理・税務、労働、法律、中小企業施策等について講習を行い、小企業者組合の運営の向上、小規模事業者の経営の向上等を図るための事業です。

**補助金額** 7万円以内

**補助率** 補助対象経費の3分の2以内

**補助対象経費** 謝金、旅費、会場借上料、資料費、通信運搬費、消耗品費

**応募締切** 令和5年7月31日(月)

※なお、この事業は香川県中央会の直接執行ですので実施内容、補助対象経費、補助金額、補助率等に関しましては計画段階で事前にご相談下さい。

**お問い合わせ先** 香川県中小企業団体中央会 事業振興部

中央会だより 2

## 組合事務局代表者等研修会を開催

本会は5月18日、本会研修室（高松市）において組合事務局代表者等研修会を開催し、組合役職員24名が出席しました。

今回は、講師に税理士の古川修氏をお迎えし、「協同組合等の法人税申告手続きについて」をテーマに、組合法上の決算書における剰余金の処分方法や法人税申告手続きにおける注意点、税務申告書類の書き方などについて、実務面を中心



▲会場の様子

に事例を用いて解説いただきました。その他、事業分量配当金の損金算入、少額減価償却資産の取得価格の損金算入の特例が令和6年3月31日まで延長されたこと、令和5年10月1日からインボイス制度が始まることについても説明があり、出席者は熱心に受講されていました。



▲古川講師

### お知らせ

## 令和5年度「かがわ成長する企業大賞」候補企業を募集します！

県では、特徴的な製品やサービスの開発などの優れた取り組みにより、成長を続けている県内の中小企業の認知度を高めるとともに、従業員等の意欲の向上を図るため、表彰制度「かがわ成長する企業大賞」を設けています。今年度も、「ものづくり部門」、「商業・サービス部門」、「奨励部門」の各部門において、候補企業を**11月30日（木）**まで募集しますので、ぜひ御応募（自薦、他薦）ください。



▲令和4年度表彰式

○以下の各部門において、最も優れていると認められる中小企業者に知事賞を授与します。

部 門	応 募 資 格	授賞者数	令和4年度 受賞企業
ものづくり部門	主たる事業が製造業である中小企業者	1者	ナベプロセス株式会社 (高松市、製版業)
商業・サービス部門	主たる事業が卸売業、小売業、サービス業全般である中小企業者	1者	株式会社アクティブ (高松市、業務用冷凍食品卸売業)
奨 励 部 門	上記の2部門の業種のいずれかに該当し、従業員数(パート従業員を含む)が20名程度以下の中小企業者	1者	メロディ・インターナショナル株式会社 (高松市、医療機器製造業)

詳しい内容や応募方法は[こちらから](#)



応募・問合せ先

香川県商工労働部産業政策課

TEL:087-832-3351 FAX:087-806-0210

## 「価格転嫁の適正化に向けた協定」締結

本会は5月16日、香川県庁で原材料やエネルギー価格の高騰が続く中、県内中小企業・小規模事業者の賃上げや商品価格の向上に繋がる適正な価格転嫁の推進に向けた機運の醸成や環境整備を目的に香川県、国、経済団体、労働組合の12 機関・団体で「価格転嫁の円滑化に関する協定」を締結しました。本会からは国東会長が出席し、協定書に署名いたしました。

具体的な取り組みについては、関係機関と相談のうえ実施されます。



▲国東会長

### <協定項目>

#### (1) 価格転嫁の状況に関する情報収集と発信

- ① 県内企業への調査等を通じた情報収集
- ② 情報収集の結果の共有と発信

#### (2) 価格転嫁の円滑化に関する支援情報等の周知

- ① 価格転嫁の円滑化に関する支援情報等の共有
- ② ウェブサイト、講習会・セミナー等を活用した県内企業への周知

#### (3) パートナーシップ構築宣言の促進

- ① 県内企業への周知を通じた認知度の向上
- ② 宣言企業に対する支援策の活用



▲協定書を手にする各機関・団体代表者

# 「県内における4月の前年同月比DI値は、売上高DI値、収益DI値ともに悪化、景況DI値は改善」

2023年4月

Industry Information

製造業	食料品	<ul style="list-style-type: none"> <li>●4月から輸入小麦が5銘柄平均で5.8%値上げとなり、大手製粉業者から業務用小麦粉の値上げ発表があった。値上げ額は業務用(25kg当り)強力粉+235円、中力・薄力粉+135円、国産小麦粉+30円となっている。(6月20日納品分より)(製粉製麺)</li> <li>●組合員の出荷量推移は前月対比136.3%、前年同月対比で101.3%(3月分)となっている。先日の定例会においても人材不足と原料高騰の問題が議題が上がった。(調理食品)</li> <li>●日本冷凍食品協会による2月の冷凍食品生産数量は昨対92.0%となり、大きく減少した。昨年の9月以降6か月連続で前年実績割れが続いている。カテゴリ別ではフライ揚げ物類が93.4%、フライ類以外の調理食品が91.6%、菓子類が95.4%となり、全力テゴリーで前年を下回った。また、業態別では市販用が92.2%、業務用が91.7%となっており、両業態とも厳しい状況が続いている。そんな中、例年であれば4月は超繁忙期にあたる。人流とともに数量も回復してほしいところであり、加えて大型連休であるゴールデンウィークでのレジャーや観光による需要によって業績が向上していることを願いたい。(冷凍食品)</li> </ul>
	繊維工業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ウィズコロナにより日常を取り戻しつつあるが、手袋業界の売り上げ面へのインパクトは依然として弱い状態で続いている。昨年4月はコロナ禍でもアウトドア、特にゴルフを中心に前年比を大きく伸ばした実績があるが、今年は更なる伸びはなく、皮革・合成皮革手袋についてはほぼ前年並みである。繊維製手袋については多少の強含み傾向は続くが低価格帯の商品の受注増が顕著なのは変わりなく利益面は厳しい状況である。(手袋)</li> </ul>
	木材・木製品	<ul style="list-style-type: none"> <li>●あらゆる物の値上がりやエネルギーの値上がりなど4月までの物価高の影響が大きく、家具量販店、小売店などは販売が減速気味である。そのため、これ以上の原材料価格高騰分は価格転嫁が難しく5月以降は収益悪化が懸念される。(家具)</li> <li>●住宅需要の減少に伴い、木材製品の流通が悪化している。よって在庫数量は増加し、製品価格も弱含みで値下がり傾向にある。(製材)</li> <li>●建築資材の流通は戻りつつあるようだが、価格が高騰したままなので着工控えが続き、売上などほぼ横ばいである。(木材)</li> </ul>
	印刷	<ul style="list-style-type: none"> <li>●4月の新年度に入り動きは一旦落ち着いている。人材不足は相変わらずで募集するも応募が少ない。CO2削減、デジタル化の推進により紙媒体は減少傾向にある。</li> </ul>
	窯業・土石製品	<ul style="list-style-type: none"> <li>●原材料高騰分の価格転嫁を6月に実施予定で、最優先課題となっている。(生コン)</li> <li>●原材料費の高騰と価格変更の頻度から、製品に付随する資材の価格が安定しない。3ヶ月毎に価格改定の通知が届くものもあり、見積金額が提示しづらくなっている。(石材加工)</li> </ul>
	鉄鋼・金属製品	<ul style="list-style-type: none"> <li>●数年振りに新卒採用を成した組合員もおり、中途採用は勿論のこと如何に人材を獲得するかが鍵であるとし、各社戦略に余念がない。電力料金・金属材料の値上げを売価に反映出来つつも、市場原理で難しい場面もあり、収益状況の好転に繋がっていない状況から、中小企業のこの面での救済措置を整備して頂ければとの思いと自助努力で揺れるところである。(鍍金)</li> <li>●4月度の建築鉄骨の手持ち工事は、HグレードFABで7~8ヵ月、MグレードFAB以下では3~4ヵ月程度を確保しており工場稼働率が前月に引き続きほぼ100%で推移している。しかし、副資材・電力など諸コストが価格に充分反映されておらず、今後の適正価格への取組みが重要である。また、人材確保・後継者問題と課題は多い。(建設用金属)</li> </ul>
	輸送用機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>●業況は前月と変わらない。操業も安定している。(造船)</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>●業界最大手の企業が破綻するなど組合員の減少に歯止めがかからず今後の組合をどう立て直すか組合員の団結が求められる。価格の改定はようやく前向きになり、これから順次改定が進む見込である。(漆器)</li> <li>●4月の業況は昨年同月と比べてほぼ同じだった。月の前半は少し売上が良かったが、だんだん低下した。同業他社の中で製造部門を廃止して小売専門に転化してしまう企業があった。約1万枚の受注が防衛省よりある予定のため、今は暇な時期もあり機械を整備している。(綿寝具)</li> </ul>	
非製造業	小売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1月の寒波の影響による春野菜の遅れも解消され、目立った高騰もなく安定を見た。また、選挙の日は売上が低調であった。(青果物)</li> <li>●県外安売業者の進出により周辺地域SSへの収益悪化の影響がある。坂出地区のSSが後継者問題等で1カ所閉業となった。全国石油協会の令和4年度補正予算SSの事業再構築・経営力強化事業補助金の申請締切が4月末であった。昨年度の申請数と比較して約半数となった。(石油)</li> <li>●昨年4月と比較するとLPガス通知価格(CP価格)は下がっているものの、為替レート(TTS)が依然円安傾向のため、仕入価格は昨年4月とほぼ変わらず高値である。(エルピーガス)</li> <li>●家電品の新規需要は少なく、ほとんどが買い替えになっている。ということはマスが大きくないということで、しかも業界はメーカー・量販を含め沈滞ムードとなっており、特に我々地域店はことさら景気が悪いと感じる。この状況下で電気店の跡を継ぐ息が減るのは当然であり、そこへ持って来て店主の高齢化が重なり、地域電気店は数の減少が急速に進んでいる。これは全国でも同様である。家電小売から工事に業態変更する店も増えている。(電機)</li> </ul>
	商店街	<ul style="list-style-type: none"> <li>●昨年4月は3月頃まで発出されたまん延防止等重点措置が解除になり、感染しても重症化のリスクが下がったことなどから、以降は行動制限も設けずウィズコロナへと政府のコロナ対策が大幅に見直された時期であった。ただ、昨年は高齢者層を中心に重症化への懸念は拭えず、街の賑わいや通行量の回復は若者の人流を中心としてゆっくりとしたものであった。それに比較して本年度はようやく感染者数も大きく減少し、大きな波の繰り返しもなく、コロナ収束を意識できる状況となってきており、高齢者層を含む多くの人が出外や旅行、会食を楽しみ、人混みを避けることなく行動できており、街はインバウンド客を含め、コロナ禍以前の賑わいに近い状態である。しかし、本年3月以降、通行量は昨対2割増しながら、売上は平均で1割増しに留まっている。物価高騰により買い物金額をセーブする動きとインバウンド客が買いたい物が用意されていないことに起因すると考えられる。一方、引き続き、高級品(時計、宝飾、美術品等)は好調で、全体の売上を底上げしている。まだ感染が全く無くなったわけではないことから外出時はマスクを着用する人がほとんどで店舗の従業員も接客時は必ずと言っていいほど着用している。ただし、感染症法上の扱いが5類に引き下げられれば、このマスク着用率も下がると思われる。これらに伴い、多くの飲食店にも客足が戻ってきた。酒類を伴う飲食店も連日盛況となっている。宴会需要では官公庁、大手企業の団体</li> </ul>

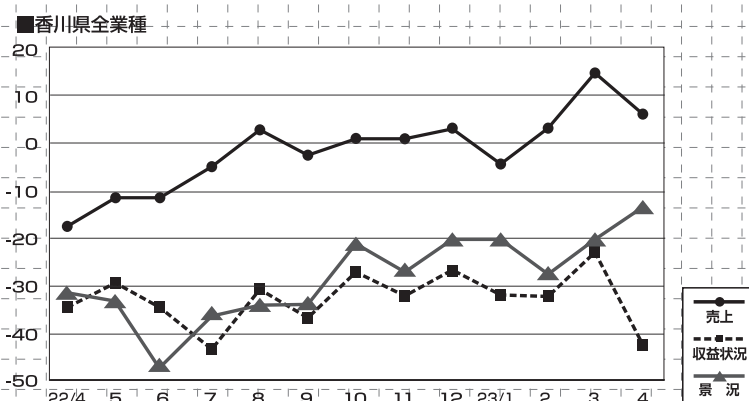
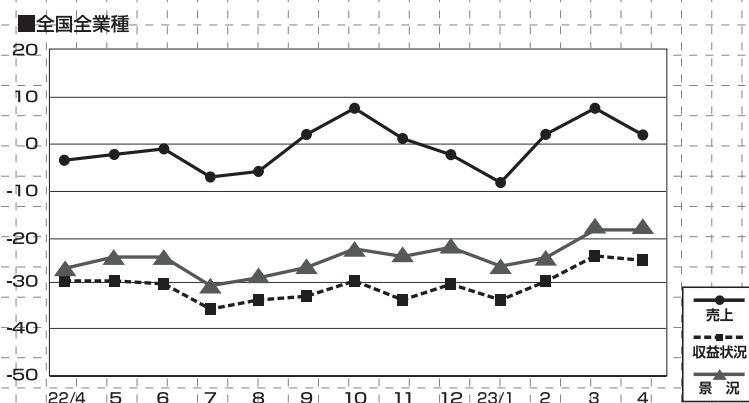
4月の県内景況は、前年同月と比べて売上高DI値は6.3ポイントで前月調査の14.6ポイントから8.3ポイントの悪化、収益DI値は-41.7ポイントで前月調査の-20.8ポイントから20.9ポイントの悪化、景況DI値は-14.6ポイントで-20.8ポイントから6.2ポイントの改善となった。コロナ感染対策の緩和やインバウンドの増加による人流の回復により、景況感は改善したものの、エネルギー・原材料価格が高止まりしていることから売上高や収益状況については悪化した。

非製造業	商店街	<p>予約だけが回復しておらず、今夏以降の回復待ち、円安が続き、中国からの入国規制も大幅に緩和されており、今後はインバウンド客が益々増えると思われる、この需要を上手く捉えられるかが売上上昇のカギとなる。(高松市①)</p> <p>●初旬は年度初めてもあり、リクルートスーツを着用した団体が行き交う場面が見られた。中旬になるとインバウンド効果もあり、地元住民より外国人観光客・県外客が多く見受けられ、人流はほぼ変わらないようであった。最終週になると地元住民の人達も多く連休前の賑わいを感じた。(高松市②)</p> <p>●新型コロナの規制緩和で、外出への危機感がなくなり、消費にも好影響の雰囲気を感じる。一方で、全てのものの値上がりで、余計なものにはカネを使わないという「メリハリ消費」が顕著で、物販の商店は厳しい環境にあると思う。飲食・サービス業界で、「人手不足」が深刻な現状にある。(丸亀市)</p> <p>●商店街(路面)立地の買い回り品を扱う小売店は、例外なく経営者やその人たちに馴染みの顧客の高齢化に直面している。この事は、いつの時代にもあった事だが、これからの時代は全人口や購買中心人口(労働人口)が減少する。それによって社会がどう変化していくか容易に予測される。パイの縮小・価格の低下・販売額の低下・利益額の低下にどこまで耐えられるか、今後どうするか、ぼやきが絶えない。(観音寺市)</p>
	サービス業	<p>●好転はしているが全国旅行支援の力が大きく、増加している売上はコロナ前より30%程度落ち込んでおり、昨年との比較での調査はむなしなものがある。(旅館)</p> <p>●マスコミ報道で、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5月8日から、季節性インフルエンザと同じ5類へ移行されることから、美容業においても新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン(マスク着用の取扱いについて)が出され、生活衛生関係営業におけるマスク着用等に関する対応の在り方について、現場での混乱が起きないように組合広報誌等で周知に努めている。(美容)</p>
	建設業	<p>●建設業は、時間外労働の罰則付き上限規制に関して、猶予期限が設けられていたが、いよいよ約1年後に差し迫ってきた。それを踏まえた週休2日制に伴う働き方改革の確実な実施のための環境整備が着々と進んでいるが課題は多い。しかし、労務単価の11年連続上昇等、明るい話題もある。これまでの「休日の量の確保」から「休日の質の向上」へシフトできるかがカギと言える。(総合建設)</p> <p>●物件数が減少しているため今後が不安である。(板金工事)</p>
	運輸業	<p>●香川県香川地区(香川県のうち小豆郡及び直島町を除く全域)のタクシー運賃が16年振りに改定され、3月6日より実施されたことから、収益は改善し、改定率は15.3%となった。また、令和5年3月の対前年同月比は営業収入152.7%、輸送人員138.7%と増加している。しかしながら、令和元年同月比は、営業収入87.8%、輸送人員74.3%と新型コロナウイルスの影響は大きく、非常に厳しい経営状況が続いている。(タクシー)</p> <p>●令和5年3月分高速道路通行料金利用額の対前年同月比は、4.0%減となり、対前月比では15.9%増となった。また、3月分利用車両数の対前年同月比は5.1%減となった。(トラック)</p>

香川県内の業種別DI値の変化 (対前年同月比)

	売上高	収益状況	業界の景況	
製造業	食料品	☀️	☔️	☁️
	繊維工業	☀️	☔️	☀️
	木材・木製品	☔️	☔️	☔️
	印刷	☁️	☁️	☁️
	窯業・土石製品	☔️	☔️	☁️
	鉄鋼・金属製品	☀️	☔️	☀️
	輸送用機器	☁️	☁️	☁️
	その他	☁️	☔️	☔️
非製造業	卸売業	☁️	☁️	☁️
	小売業	☀️	☔️	☔️
	商店街	☔️	☔️	☔️
	サービス業	☀️	☔️	☁️
	建設業	☔️	☔️	☔️
	運輸業	☔️	☔️	☔️
	その他	☁️	☁️	☁️

DI値の推移 (対前年同月比)



※集計結果の詳細は、本会ホームページ上でご覧いただけます。  
<http://www.chukai-kagawa.or.jp/>

## 商工中金だより

お客さまのライフステージごとの経営課題に着目し、特に商工中金として事業性評価能力を向上し、積極的に強化していく3つの分野(カテゴリーS・E・T)を「差別化分野」と位置付けました。お客さまの企業価値向上とともに、商工中金自身の長期的な収益基盤拡大や適切なリスクテイクを通じた持続的成長のため、今後、積極的に対応力向上を図っていく分野です。

### Startup (スタートアップ支援)

スタートアップ特有の課題を踏まえた  
一気通貫のサポート

- ▶ファイナンスを中心とする適切なリスクテイク
- ▶メザンファイナンス、外部アライアンスの活用
- ▶ビジネスマッチングを通じたセールスサポートの強化

### Esg (サステナブル経営支援)

“SPEED”の視点\*を活用した  
事業性評価やお客さま支援を推進

- ▶CO2排出量削減コンサルティング等、サービス拡充
- ▶従業員エンゲージメント向上、BCP策定支援等
- ▶中小企業組合、関係会社等との連携

\*商工中金が独自に定めた、組織・職員のサステナビリティに対する取組みの基本的な視点。  
SPEED…Sustainability, Productivity, Empathy, Ecology, Digitalの頭文字

### TurnAround (事業再生支援)

専門性向上と対応力の底上げにより、  
事業再生のトップブランドを構築

- ▶経営危機の未然防止と危機状態からの脱却支援
- ▶多様なキャリアを持つ専門チームによる高度な支援
- ▶人的資本の充実に向けたサポート強化

(お客さまライフステージ)



**本業支援** 事業性評価を起点とした本業支援  
○ビジネスマッチング ○海外展開支援 ○事業承継 ○M&A 等

**金融支援** お客さま支援の基本となる金融支援  
○資金繰り対策融資 ○セーフティネット機能の発揮 ○財務構築改革支援  
○成長投資支援 等

なお、詳細につきましては、商工中金高松支店までお問い合わせください。  
【お問い合わせ先】  
**株式会社商工組合中央金庫  
高松支店**  
〒760-0052 高松市瓦町 1-3-8  
TEL.087-821-6145  
FAX.087-851-6074

## 日本政策金融公庫だより

新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的に業況悪化を来しているみなさまを対象とした「新型コロナウイルス感染症特別貸付」を取り扱っております。くわしくは、支店の窓口までお問い合わせください。

### ○新型コロナウイルス感染症特別貸付の概要

ご利用いただける方	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一時的な業況悪化を来している方であって、次の1から3のいずれかに該当し、かつ中長期的に業況が回復し、発展することが見込まれる方 1.最近1か月間の売上高または過去6か月(最近1か月を含みます。)の平均売上高が前5年のいずれかの年の同期と比較して5%以上減少している方 2.業歴3か月以上1年1か月未満の場合等は、最近1か月間の売上高または過去6か月(最近1か月を含みます。)の平均売上高(業歴6か月未満の場合は、開業から最近1か月までの平均売上高)が次のいずれかと比較して5%以上減少している方 (1)過去3か月(最近1か月を含みます。)の平均売上高 (2)令和元年12月の売上高 (3)令和元年10月から12月の平均売上高 3.債務負担が重くなっている方(注1)		
お使いみち	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う社会的要因等により必要とする設備資金および運転資金		
融資限度額(いずれも別枠)	国民生活事業	8,000万円	
	中小企業事業	6億円	
ご返済期間(うち据置期間)	設備資金20年以内(うち据置期間5年以内) 運転資金20年以内(うち据置期間5年以内)		
利率(年)(注2)	国民生活事業	6,000万円以内の部分	融資後3年目まで:基準利率-0.9% 4年目以降:基準利率
		6,000万円を超える部分	基準利率
	中小企業事業	4億円以内の部分	融資後3年目まで:基準利率-0.9% 4年目以降:基準利率
		4億円を超える部分	基準利率
担保	無担保		

(注1)一定の要件を満たす必要があります。要件の詳細は、お近くの支店にお問い合わせください。

(注2)基準利率は、災害発生時の融資制度に適用される利率(融資期間に応じた所定の利率)が適用されます。主な貸付利率は日本公庫HPをご覧ください。

〈支店窓口〉 **株式会社 日本政策金融公庫 高松支店**  
URL: <http://www.jfc.go.jp>  
〒760-0023 高松市寿町 2-2-7 いちご高松ビル 2・3階

国民生活事業(2階) Tel.0570-085-298 Fax.087-822-9274  
中小企業事業(3階) Tel.087-851-9141 Fax.087-822-1423  
農林水産事業(3階) Tel.087-851-2880 Fax.087-822-7350



お知らせ 1

## 香川県中央会 人事異動のお知らせ

本会は、5月23日付で下記のとおり人事異動を行いましたのでお知らせいたします。

新	旧	名前
事務局長 兼 事業振興部長	総務企画部長	朝国 和樹
事務局次長 兼 総務企画部長	事業振興部長	高橋 敬晃
(退職)	事務局長	小松原 伸浩

### 訃報のお知らせ

本会前事務局長 小松原伸浩儀 5月20日急病により永眠いたしました  
生前の厚誼を深く感謝いたしますとともに 謹んでお知らせ申し上げます

お知らせ 2

## 高松国税局からのインボイス制度及び電子帳簿等保存制度について

高松国税局から「インボイス制度」及び「電子帳簿等保存制度」に関する周知依頼がございましたのでお知らせいたします。内容につきましては、以下のURLから国税庁ホームページ特設サイトをご確認くださいませようようお願い申し上げます。

- 国税庁HP インボイス制度 特設サイトのご案内 ●

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/invoice.htm>

- 国税庁HP 電子帳簿等保存制度 特設サイトのご案内 ●

<https://www.nta.go.jp/law/joho-zeikaishaku/sonota/jirei/tokusetsu/index.htm>

# BOOK RANKING

県内ベストセラー



順位	書名	著者	出版社/定価
1	小学生がたった1日で19×19までかんぺきに暗算できる本	小杉拓也 石井哲代	ダイヤモンド社/1,100円
2	汝、星のごとく	凧良ゆう	講談社/1,760円
3	街とその不確かな壁	村上春樹	新潮社/2,970円
4	くもをさがす	西加奈子	河出書房新社/1,540円
5	102歳、一人暮らし。 哲代おばあちゃんの心も体もさびない生き方	石井哲代 中国新聞社	文藝春秋/1,540円

香川県書店商業組合調べ